

令和6年度 県立長田高等学校 教職員自己評価結果

(回答 55 名)

①…わからない ②…できなかった ③…あまりできなかった ④…できた ⑤…よくできた

※判定：④と⑤を合わせた割合：【A】 100%～80% 【B】 79%～60% 【C】 59%～30% 【D】 29%

領域	評価の観点	評価項目	主な評価の内容	令和6年度						前年比	令和5年度	判定
				①	②	③	④	⑤	④+⑤			
学校運営	開かれた学校づくり	家庭・地域との情報の共有化	学校ホームページの更新や各種通信、授業参観や、オープンハイスクール等によって、地域や保護者に学校の情報を積極的に提供しているか。	3.6%	3.6%	10.9%	56.4%	25.5%	81.9%	-7.2%	89.1%	A
		学校評議員制度を活用した学校運営の推進	学校評議員会を年間に2回以上実施し、学校評議員の意見を学校運営に反映させているか。	25.5%	0.0%	12.7%	49.1%	12.7%	61.8%	3.1%	58.7%	B
	生徒指導	生徒情報の共有と生徒の内面理解を図る指導の工夫	三者面談を通して家庭との連携を図ると共に、生徒の内面理解のために教職員間での共通理解を図っているか。	7.4%	0.0%	3.7%	53.7%	35.2%	88.9%	10.6%	78.3%	A
		生徒の自主・自律の精神を育む指導の工夫	生徒会活動、部活動、委員会等への参加を通じ、自主自立の精神を育み、充実した高校生活を送れるよう支援しているか。	1.8%	0.0%	3.6%	56.4%	38.2%	94.6%	-1.1%	95.7%	A
		規律意識の醸成と実践	登下校マナー等、規範意識の向上や、他を思いやる心の醸成を図り、社会に貢献できる態度を育成しているか。	3.6%	0.0%	12.7%	58.2%	25.5%	83.7%	3.3%	80.4%	A
	進路指導	進路指導体制の充実	進路指導計画と目標に基づき、教職員間での連携・分析・対策を推進し、生徒に対して適切な情報提供を行っているか。	7.3%	1.8%	7.3%	61.8%	21.8%	83.6%	14.1%	69.5%	A
		職業観・勤労観の育成と進路意識の向上	卒業生や大学との連携を適切に行うなど、3年間を通して生徒の職業観・勤労観の育成と進路意識の向上を図っているか。	16.4%	0.0%	3.6%	45.5%	34.5%	80.0%	3.9%	76.1%	A
		主体的な進路選択能力の育成	生徒との面談等を通じて主体的な進路選択能力の育成を図っているか。	9.1%	0.0%	3.6%	58.2%	29.1%	87.3%	4.7%	82.6%	A
	学校運営全般	各部・学年の運営	各部・学年の具体的経営方針を立て、その目標達成に向けた具体的な取り組みを実践しているか。	1.8%	0.0%	7.3%	69.1%	21.8%	90.9%	14.8%	76.1%	A
		規定集の改訂	規定集を随時見直し、説明責任を果たせる適切な内容に改訂しているか。	10.9%	7.3%	23.6%	43.6%	14.5%	58.1%	8.1%	50.0%	C
		実効あるマニュアル活用と外部と連携した危機管理体制の推進	安全な学校作りのために、危機管理マニュアル等を活用した危機管理体制を確立しているか	16.4%	1.8%	16.4%	54.5%	10.9%	65.4%	4.5%	60.9%	B
		防災・安全教育に係る指導力の向上	防災訓練や救急救命講習会、AED講習会などを通して、災害発生時に適切な対応ができる実践的な態度や能力の育成を図っているか。	3.7%	0.0%	1.9%	70.4%	24.1%	94.5%	9.7%	84.8%	A

領域	評価の観点	評価項目	主な評価の内容	令和6年度						前年比	令和5年度	判定
				①	②	③	④	⑤	④+⑤			
教育課程・教育実践	教育課程編成	適切な教育課程編成	生徒のニーズや実態に応じ、学習指導要領に基づいた教育課程を編成しているか。	5.5%	0.0%	18.2%	56.4%	20.0%	76.4%	-4.0%	80.4%	B
	自ら学び考える力の育成	体験的・問題解決的な学習の展開	教科指導において、体験的・問題解決的な学習を推進しているか。	7.3%	0.0%	10.9%	50.9%	30.9%	81.8%	6.2%	75.6%	A
	個に応じた学習指導の徹底と評価	指導形態の工夫と指導と評価の一体化	各教科で生徒の実態に応じた指導を行い、評価規準を設定の上それに基づいた評価を行っているか。	7.4%	0.0%	5.6%	59.3%	27.8%	87.1%	4.5%	82.6%	A
	教職員の資質向上	相互の研修による指導力の向上と計画性を持った研修の実施	授業力向上や学校の諸課題について計画的な校内研修等を行い、教職員の指導力向上に努めているか。	9.3%	5.6%	16.7%	48.1%	20.4%	68.5%	-1.0%	69.5%	B
	総合的な探究の時間	教職員の協働体制の確立	総合的な探究の時間では、3年間を見通した計画を立て、連携・協力をしながら生徒のニーズにあった内容を実施しているか。	20.4%	1.9%	7.4%	48.1%	22.2%	70.3%	-4.1%	74.4%	B
	特別活動	学校行事の精選と内容の充実	学校行事の精選や内容の充実を図っているか。	9.3%	5.6%	25.9%	44.4%	14.8%	59.2%	-14.7%	73.9%	C
	芸術文化活動	計画的な芸術文化活動の充実	芸術鑑賞等の文化的行事を計画的に実施したり、文化祭等における文化部の活性化を支援することで、芸術や伝統文化を大切にする心の育成を図っているか。	7.3%	0.0%	5.5%	54.5%	32.7%	87.2%	-6.3%	93.5%	A
	美化活動	美化活動	校内清掃活動、学校周辺整備等の美化活動を通じ、生徒の美化意識を高めるとともに、公共心を育てているか。	3.6%	0.0%	10.9%	61.8%	23.6%	85.4%	-1.6%	87.0%	A
	情報教育	情報の効果的活用と情報モラルの育成	情報機器を効率的に活用させるだけでなく、適切な情報モラルの育成に努めているか。	3.6%	1.8%	7.3%	67.3%	20.0%	87.3%	11.2%	76.1%	A
	ICT機器の活用	授業におけICT機器の活用	生徒の興味関心を高め、知識の定着や思考を深めるために、授業でのICT機器の活用を進めているか。	5.6%	5.6%	13.0%	50.0%	25.9%	75.9%	6.4%	69.5%	B
	人権教育	人権教育推進体制への取組	3年間を見通した人権教育を計画的に実施し、健全な人権感覚の育成に努めているか。	10.9%	0.0%	14.5%	56.4%	18.2%	74.6%	9.4%	65.2%	B
	健康教育	健康に関する意識の高揚	各種健康診断や講演等の保健指導により、生徒の健康に対する意識の高揚を図っているか。	5.5%	0.0%	9.1%	60.0%	25.5%	85.5%	5.1%	80.4%	A
		教育相談の活用等を通じた特別支援教育の充実	教育相談を効果的に利用するなど、学校不適応生徒や特別な支援を必要とする生徒の早期発見、早期対応に努めているか。	7.3%	1.8%	5.5%	56.4%	29.1%	85.5%	7.3%	78.2%	A
	国際理解教育	グローバル社会の一員として、多様な価値観を認め、自己実現を図る意識と態度の涵養	海外派遣事業や、留学生の受け入れなどに積極的に取り組み、有意義な国際交流の機会を生徒に紹介・提供しているか。	14.5%	0.0%	3.6%	54.5%	27.3%	81.8%	-0.8%	82.6%	A
			国際理解講演会は、世界の中で日本が果たすべき役割や、国内における多文化共生についての見識を高める機会となっているか。	14.5%	1.8%	5.5%	60.0%	18.2%	78.2%	10.8%	67.4%	B
その他	特色類型	人文数理探究類型の充実	「探究」の授業が特色類型の目標に沿った形で行われ、思考力・実践力・表現力などプラスαのスキルや学力の向上につながっているか。	12.7%	1.8%	1.8%	60.0%	23.6%	83.6%	7.6%	76.0%	A
	SSH推進	長田高校の更なる進化に向けて	SSH事業が、本校の教育目標を全教職員が共有し、指導力向上を目指す機会となっているか。	12.7%	9.1%	23.6%	41.8%	12.7%	54.5%	-2.0%	56.5%	C
	いじめ対応	いじめのない学校づくり	アンケート調査等により早期発見に努めるとともに、未然防止や早期対応に向けて組織的に取り組んでいるか。	5.5%	0.0%	3.6%	63.6%	27.3%	90.9%	-0.4%	91.3%	A
	長田高校の特色化	長田高校の更なる特色化に向けて	長田高校の更なる特色化に向けて、全教職員の共通理解が深まっているか。	14.5%	5.5%	32.7%	36.4%	10.9%	47.3%	-2.7%	50.0%	C